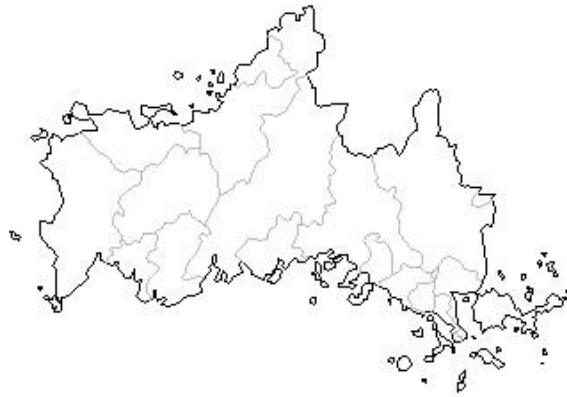


# 山口県商工会地域 中小企業景況調査報告書

※※※

## 平成28年10月－12月期

※※※



調査要項	1P
1 山口県 全産業	2P
2 山口県 製造業	3P
3 山口県 建設業	5P
4 山口県 小売業	7P
5 山口県 サービス業	9P
6 全国 全産業	11P
7 山口県 調査対象企業の声	12P

平成29年1月12日

山口県商工会連合会

# 調査要項

## 1 調査趣旨

この調査は、商工会地域の企業活動状況を把握するため、独立行政法人中小企業基盤整備機構の委託を受け全国商工会連合会が実施するもので、本会はこれら貴重な景況情報を「山口県商工会地域中小企業景況調査報告書」としてまとめ、商工会の経営改善普及事業の効果的实施に資することを目的とする。  
(年4回発行)

## 2 調査対象地区及び対象企業等

- (1) 全国商工会連合会により指定された全 530 商工会のうち、山口県は 10 商工会 150 企業を調査対象として指定する。
- (2) 調査対象区域は地域人口等に配慮し、県東部・中部・西部・北部地域の商工会とし、製造業及び建設業は従業員 20 名以下、小売業及びサービス業は従業員 5 名以下の企業規模を対象とする。
- (3) 調査対象企業は、1 商工会地域につき 15 企業とし、業種は製造業、建設業、小売業及びサービス業(サービス業は飲食店、宿泊業、洗濯業、理美容その他のサービス)の 4 種類とする。

## 3 調査対象期間及び調査時点等

- ・ 調査対象期間及び調査内容は平成 28 年 10-12 月期における前期及び前年同期に対する景況感(現況)と来期(平成 29 年 1-3 月期)における景況見通しを調査した。
- ・ 調査は平成 28 年 11 月 5 日から 11 月 15 日の期間に実施した。
- ・ 調査方法は商工会経営指導員による聴き取りでおこなった。

## 4 回答企業数内訳

業 種	対象企業	構 成 比	回答企業	回 答 率
製 造 業	30	20.0%	30	100.0%
建 設 業	32	21.3%	32	100.0%
小 売 業	43	28.7%	43	100.0%
サービス業	45	30.0%	45	100.0%
合 計	150	100.0%	150	—

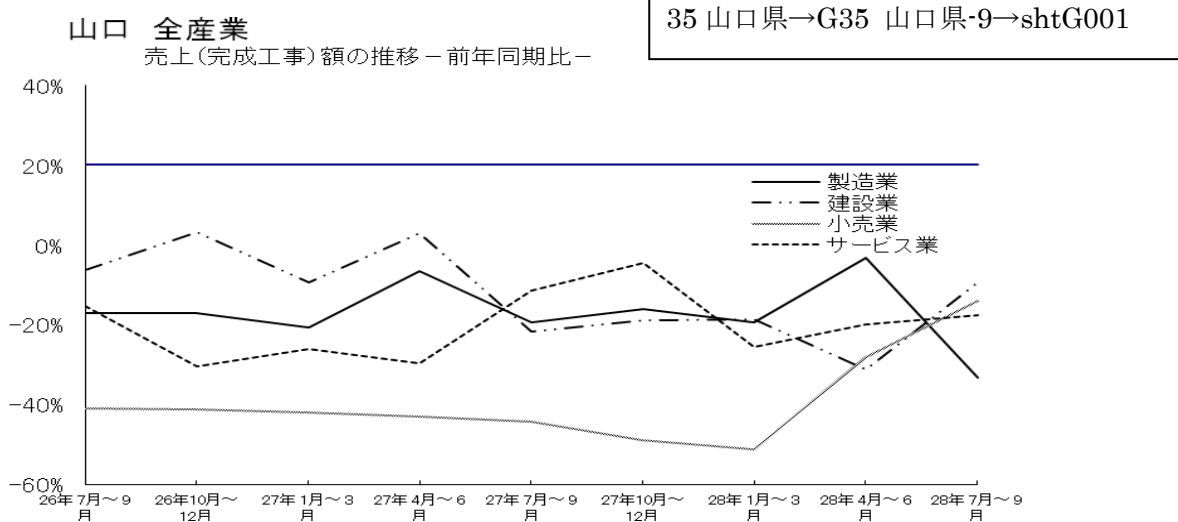
## 5 業況判断指標

景況を示す業況判断指標は、Diffusion Index (DI)を用いた。DIは前年同期(基準)に対する変化の方向については、上昇(好転)とする回答割合から低下(悪化)とする回答割合を差引いた数値で、「変化の趨勢を示す指標」として用いられている。

※DI がプラスの場合は「強気・楽観」傾向つまり上昇機運にあるとされ、マイナスの場合は「弱気・悲観」傾向つまり低下機運にあるとされている。また、プラス・マイナスが同数(DI ゼロ)の場合は変化がないことを示す。

# 1. 山口県 全産業

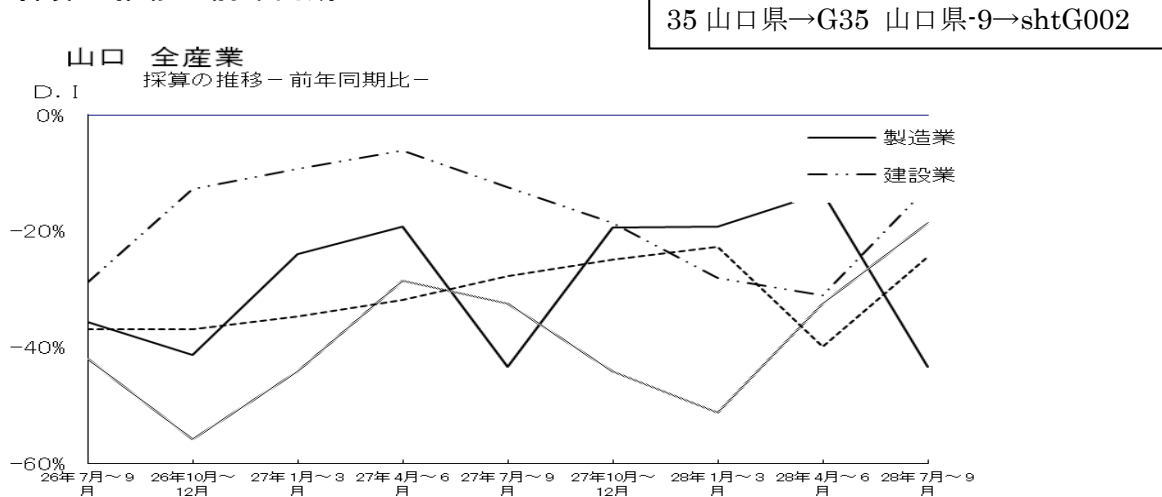
## 1 売上(完成工事)額の推移－前年同期比－



**DI値** 製造業 -33.3(前期は-3.3、前年同期は-19.4)、建設業 -9.4(前期は-31.3、前年同期は-21.8)、小売業 -13.9(前期は-27.9、前年同期は-44.1)、サービス業 -17.7(前期は-20.0、前年同期は-11.5)

**業況DI値** 製造業 -30.0(前期は-10.0、前年同期は-42.0)、建設業 -18.7(前期は-25.0、前年同期は0.0)、小売業 -20.9(前期は-30.9、前年同期は-39.0)、サービス業 -28.9(前期は-31.1、前年同期は-11.9)

## 2 採算の推移－前年同期比－



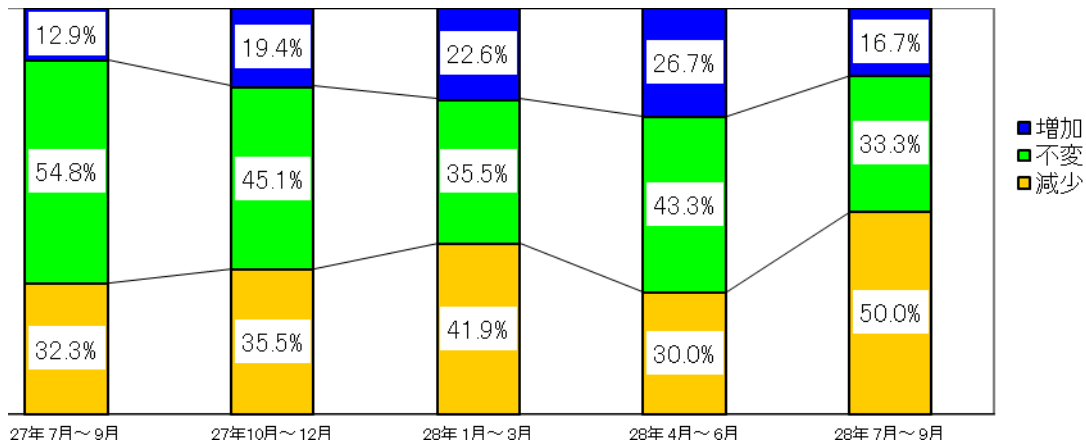
**DI値** 製造業 -43.4(前期は-13.4、前年同期は-43.4)、建設業 -12.5(前期は-31.2、前年同期は-12.5)、小売業 -18.6(前期は-32.5、前年同期は-32.5)、サービス業 -24.5(前期は-40.0、前年同期は-27.9)

**資金繰りDI値** 製造業 -30.0(前期は-20.0、前年同期は-45.2)、建設業 -12.5(前期は-21.9、前年同期は0.0)、小売業 -15.0(前期は-11.9、前年同期は-28.6)、サービス業 -11.7(前期は-20.0、前年同期は-25.0)

## 2. 山口県 製造業

### 1 売上額の状況－前年同期比－

35 山口県→G35 山口県-1→shtG003



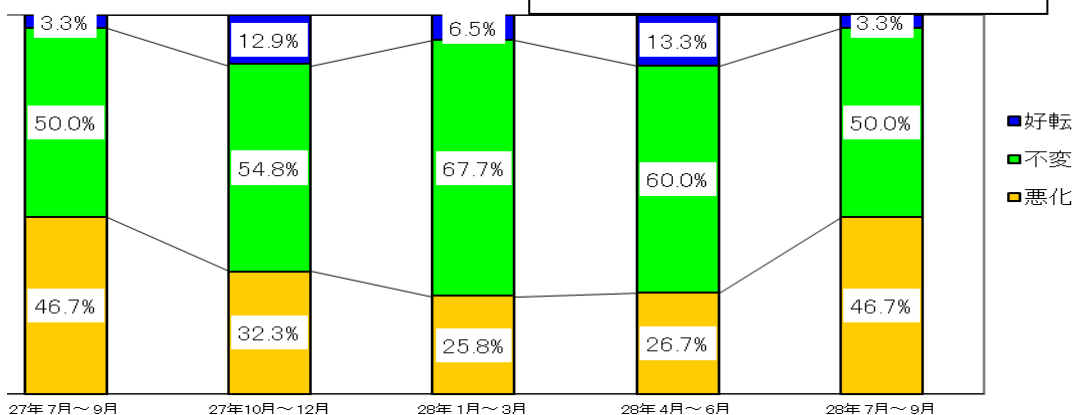
**前期と比較** 「増加」20.0% (前期は 23.3%、前年同期は 22.6%)、「不変」43.3% (前期は 46.7%、前年同期は 41.9%)、「減少」36.7% (前期は 30.0%、前年同期は 35.5%)

**来期見通し** 「好転」13.3% (前期は 12.9%、前年同期は 10.0%)、「不変」56.7% (前期は 45.2%、前年同期は 66.7%)、「悪化」30.0% (前期は 41.9%、前年同期は 23.3%)

**その他のDI値** 原材料在庫数量-13.4 (前期は-10.0、前年同期は-10.7)、製品在庫数量-10.8 (前期は-10.7、前年同期は-14.8)、売上単価-10.0 (前期は-3.3、前年同期は-9.6)、売上数量-40.0 (前期は-6.7、前年同期は-23.4)

### 2 採算の状況－前年同期比－

35 山口県→G35 山口県-1→shtG004



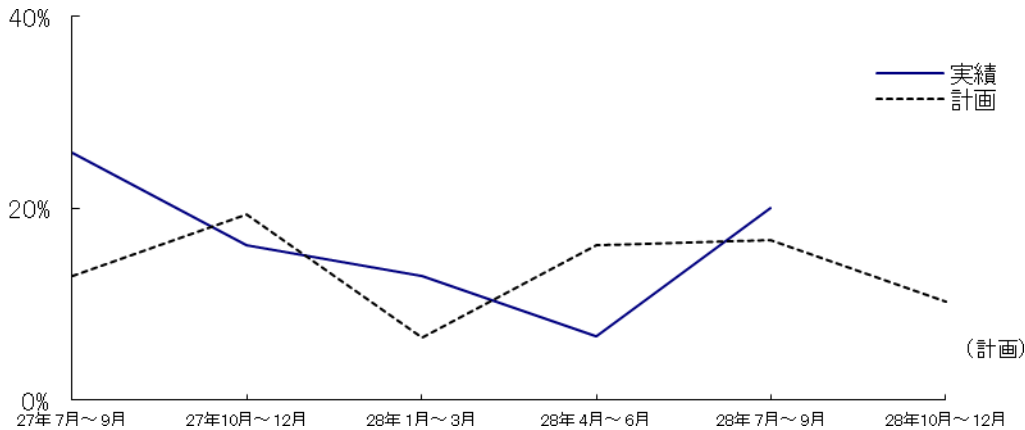
**来期見通し** 「好転」0.0% (前期は 3.2%、前年同期は 6.7%)、「不変」70.0% (前期は 67.8%、前年同期は 63.3%)、「悪化」30.0% (前期は 29.0%、前年同期は 30.0%)

**資金繰り** 前期と比較で、「好転」6.7% (前期は 10.0%、前年同期は 6.5%)、「不変」63.3% (前期は 70.0%、前年同期は 54.8%)、「悪化」30.0% (前期は 20.0%、前年同期は 38.7%)

**来期見通し** 「好転」0.0% (前期は 3.2%、前年同期は 0.0%)、「不変」73.3% (前期は 71.0%、前年同期は 70.0%)、「悪化」26.7% (前期は 25.8%、前年同期は 30.0%)

### 3 設備投資の状況

35 山口県→G35 山口県-1→shtG005

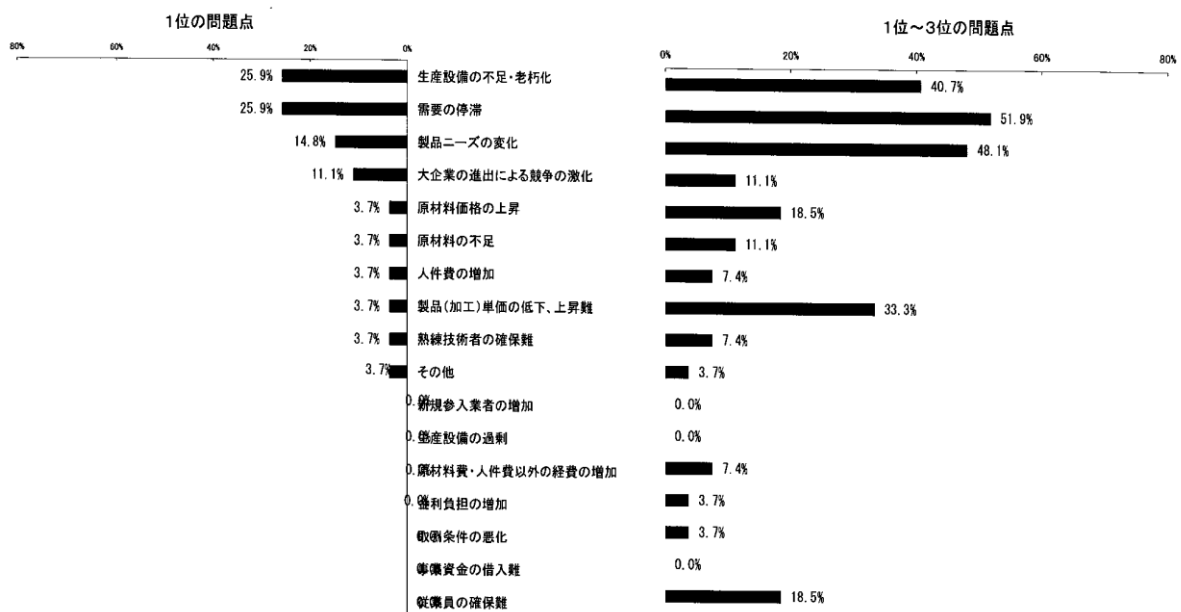


今期に新規設備投資を実施した企業 6 社(工場建物 1、生産設備 3、車両・運搬具 1、付帯施設 1、OA 機器 2) 実施しなかった企業 24 社。来期に設備投資を予定している企業 3 社(工場建物 2、生産設備 1、車両・運搬具 1)、予定していない企業 26 社。

設備操業率DI値は、-33.3(前期は-3.3、前年同期は-33.3)

### 4 経営上の問題点の状況(1位と1～3位)

35 山口県→G35 山口県-1→shtG006



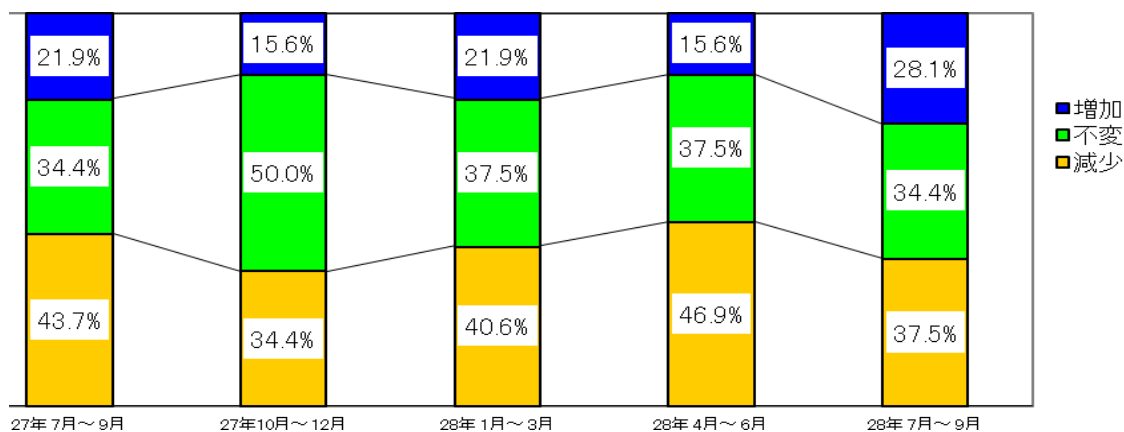
「製品ニーズの変化」、「原材料価格の上昇」の割合が減少し、「生産設備の不足・老朽化」が上昇した。

借入金利 前期と比較で、「好転」3.7%(前期 3.6%、前年同期は 0.0%)、「不変」92.6%(前期は 92.8%、前年同期は 100.0%)、「悪化」3.7%(前期は 3.6%、前年同期は 0.0%)

### 3 山口県 建設業

#### 1 完成工事額の状況－前年同期比－

35 山口県→G35 山口県-2→shtG003



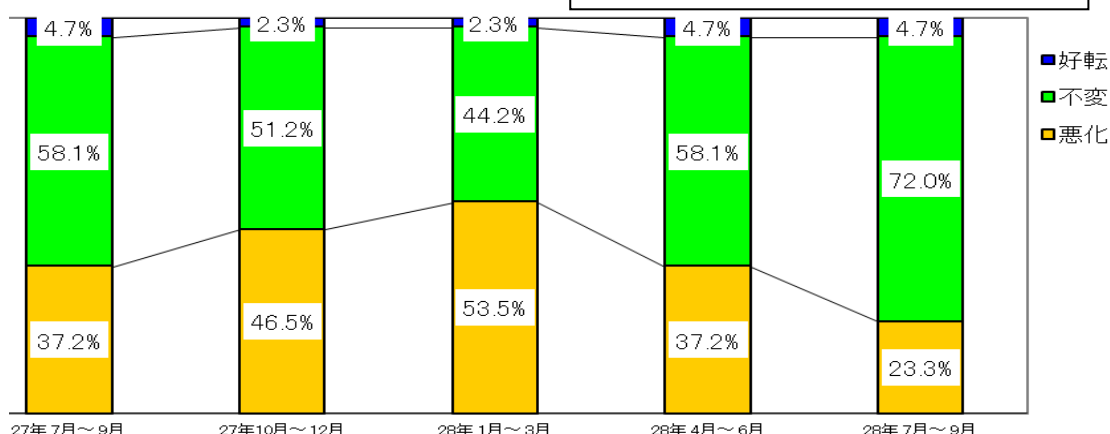
前期と比較 「増加」18.8% (前期は 25.0%、前年同期は 18.8%)、「不変」34.4% (前期は 37.5%、前年同期は 46.8%)、「減少」46.8% (前期は 37.5%、前年同期は 34.4%)

来期見通し 「好転」9.4% (前期は 3.1%、前年同期は 18.8%)、「不変」62.5% (前期は 40.6%、前年同期は 49.9%)、「悪化」28.1% (前期は 56.3%、前年同期は 31.3%)

その他のDI値 新規契約工事額-21.9 (前期は-31.3、前年同期は-34.4)、材料仕入単価 18.8 (前期は 31.3、前年同期は 37.5)

#### 2 採算の状況－前年同期比－

35 山口県→G35 山口県-2→shtG004

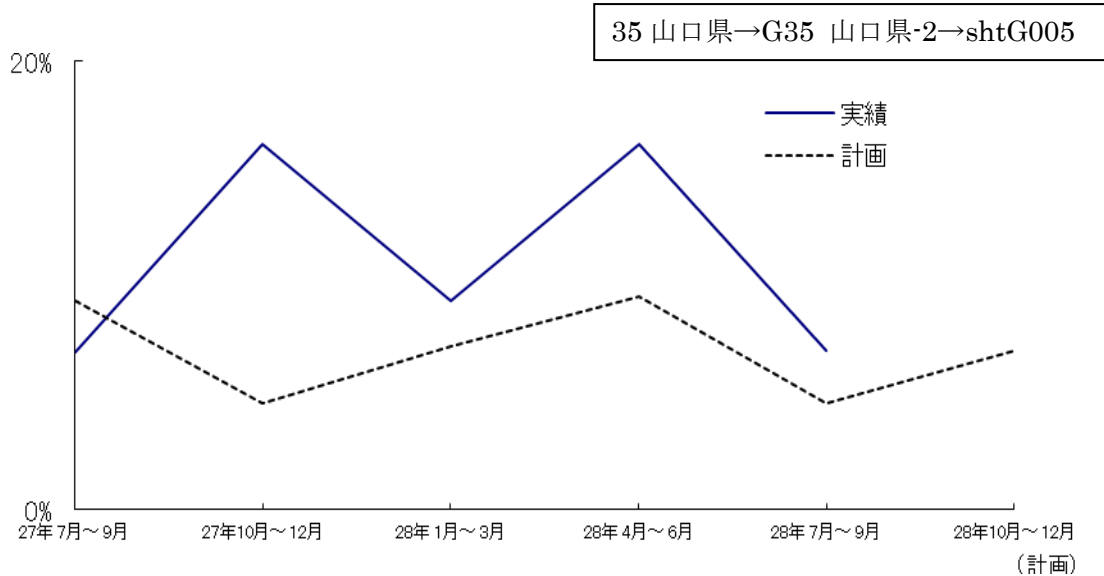


来期見通し 「好転」3.1% (前期は 0.0%、前年同期は 15.6%)、「不変」59.4% (前期は 65.6%、前年同期は 56.3%)、「悪化」37.5% (前期は 34.4%、前年同期は 28.1%)

資金繰り 前期と比較で、「好転」3.2% (前期は 0.0%、前年同期は 6.3%)、「不変」77.4% (前期は 80.6%、前年同期は 84.3%)、「悪化」19.4% (前期は 19.4%、前年同期は 9.4%)。

来期見通し 「好転」3.1% (前期は 0.0%、前年同期は 6.3%)、「不変」78.1% (前期は 74.2%、前年同期は 81.2%)、「悪化」18.8% (前期は 25.8%、前年同期は 12.5%)

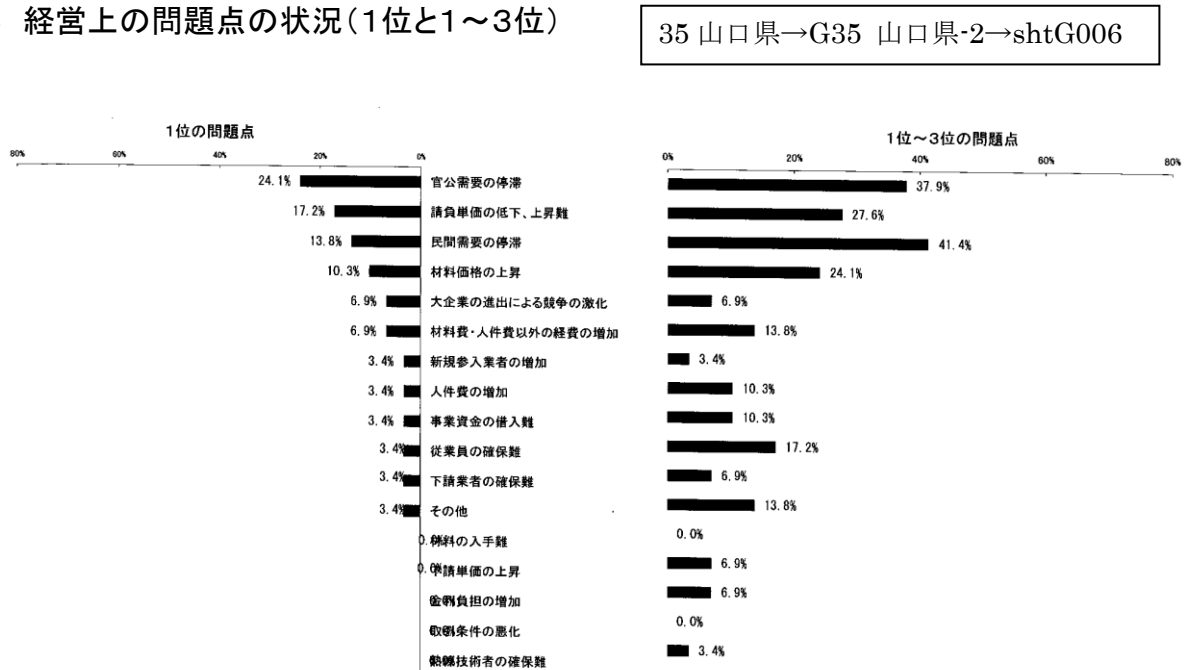
### 3 設備投資の状況



今期に新規設備投資を実施した企業 4 社(建物 1、建設機械 1、車両・運搬具 2、その他 1)、実施しなかった企業 28 社。来期に設備投資を予定している企業 3 社(建設機械 1、車両・運搬具 2) 予定していない企業 29 社。

引合いDI値 -16.2 (前期は-16.1、前年同期は-10.0)

### 4 経営上の問題点の状況(1位と1～3位)



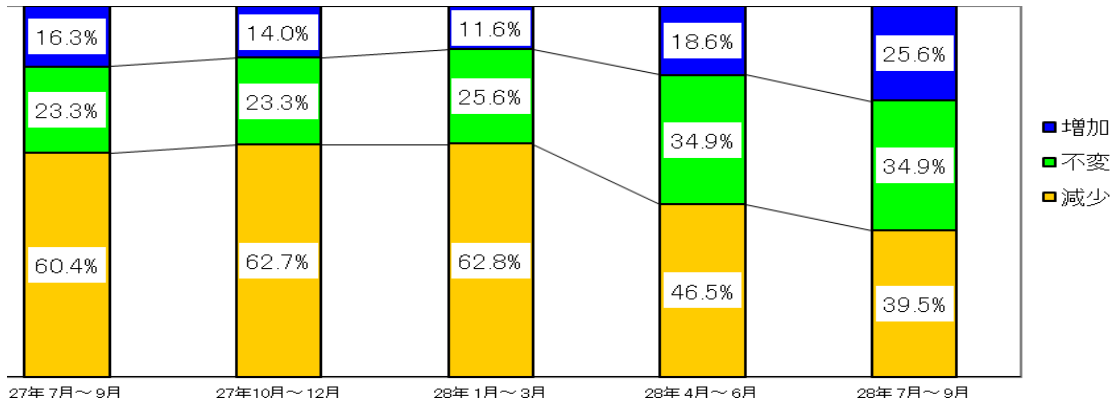
「従業員の確保難」、「官公需要の停滞」、「民間需要の停滞」の割合が減少し、「材料費・人件費以外の経費の増加」「請負単価の低下、上昇難」が上昇した。

借入金利 前期と比較で、「好転」6.9%(前期は0.0%、前年同期は8.0%)、「不変」89.7%(前期は88.9%、前年同期は84.0%)、「悪化」3.4%(前期は11.1%、前年同期は8.0%)

## 4 山口県 小売業

### 1 売上額の状況－前年同期比－

35 山口県→G35 山口県-3→shtG003



**前期と比較** 「増加」40.5% (前期は 34.9%、前年同期は 26.2%)、「不変」33.3% (前期は 34.9%、前年同期は 38.1%)、「減少」26.2% (前期は 30.2%、前年同期は 35.7%)

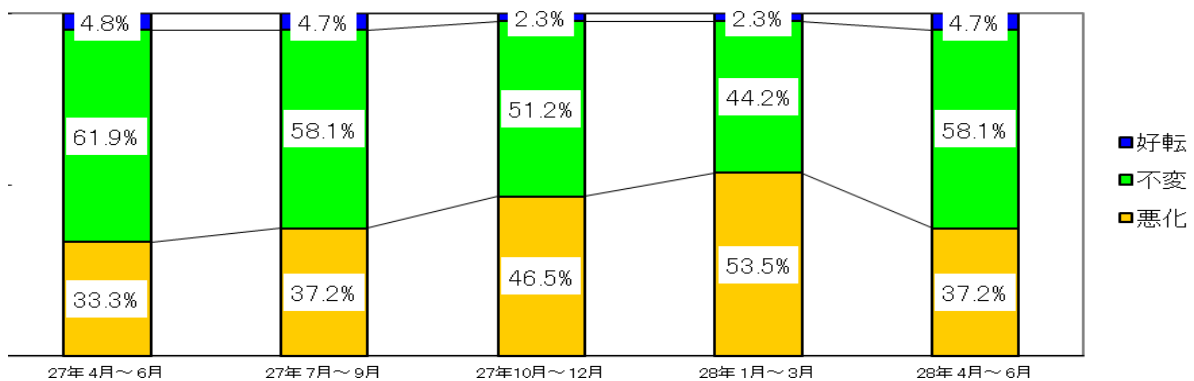
**来期見通し** 「好転」9.3% (前期は 14.0%、前年同期は 7.0%)、「不変」44.2% (前期は 30.2%、前年同期は 53.5%)、「悪化」46.5% (前期は 55.8%、前年同期は 39.5%)

**その他のDI値** 客単価-11.6 (前期は -25.6、前年同期は -30.2)、客数-18.6 (前期は -39.5、前年同期は -48.7)、商品仕入単価 9.3 (前期は 0.0、前年同期は 9.3)

### 2 採算の状況－前年同期比－

35 山口県→G35 山口県-3→shtG004

採算の状況－前年同期比－



**来期見通し** 「好転」2.3% (前期は 4.7%、前年同期は 2.4%)、「不変」65.1% (前期は 46.5%、前年同期は 71.4%)、「悪化」32.6% (前期は 48.8%、前年同期は 26.2%)

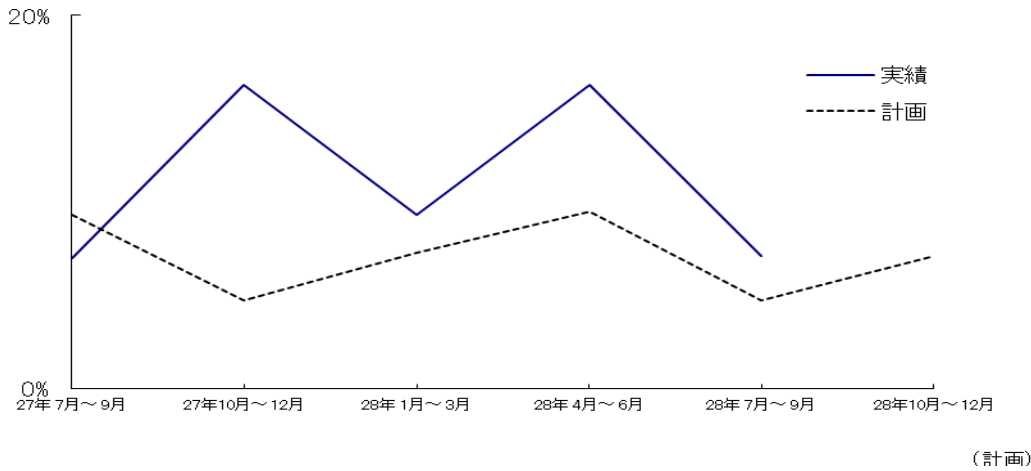
**資金繰り** 前期比較で、「好転」0.0% (前期は 2.4%、前年同期は 0.0%)、「不変」87.5% (前期は 80.9%、前年同期は 76.2%)、「悪化」12.5% (前期は 16.7%、前年同期は 23.8%)

**来期見通し** 「好転」2.4% (前期は 2.4%、前年同期は 0.0%)、「不変」73.8% (前期は 66.6%、前年同期は 71.4%)、「悪化」23.8% (前期は 31.0%、前年同期は 28.6%)



### 3 設備投資の状況

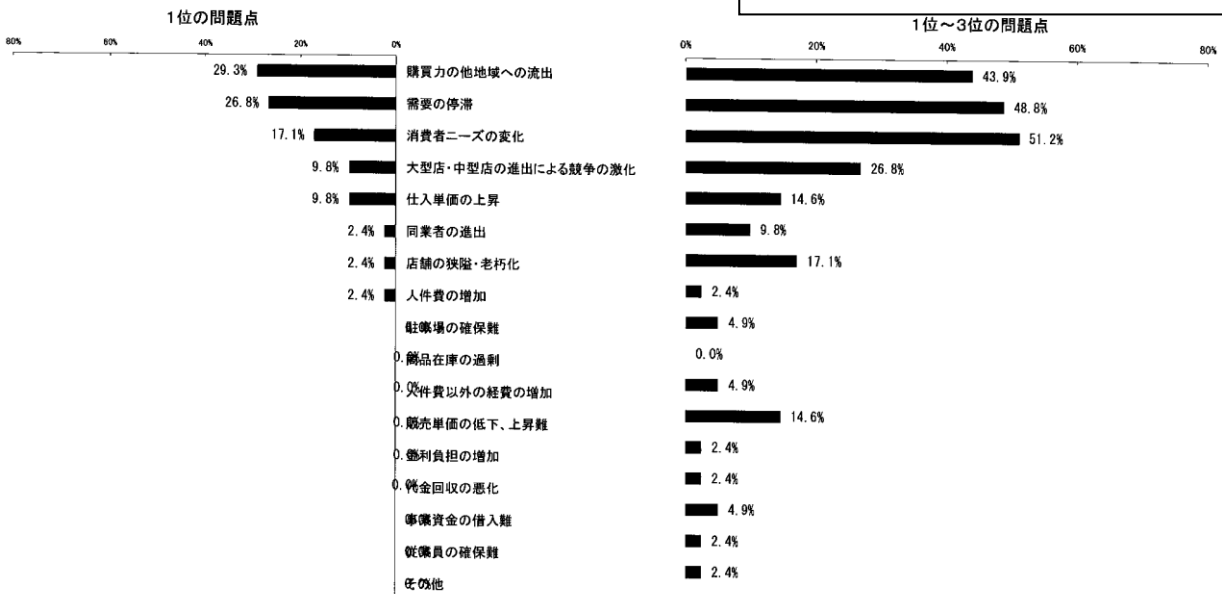
35 山口県→G35 山口県-3→shtG005



今期に新規設備投資を実施した企業 3社(店舗 2、OA 機器 1) 実施しなかった企業 39社。来期に設備投資を予定している企業 3社(店舗 1、販売設備 1、車両・運搬具 1、OA 機器 3) 予定していない企業 39社。

### 4 経営上の問題点の状況(1位と1～3位)

35 山口県→G35 山口県-3→shtG006

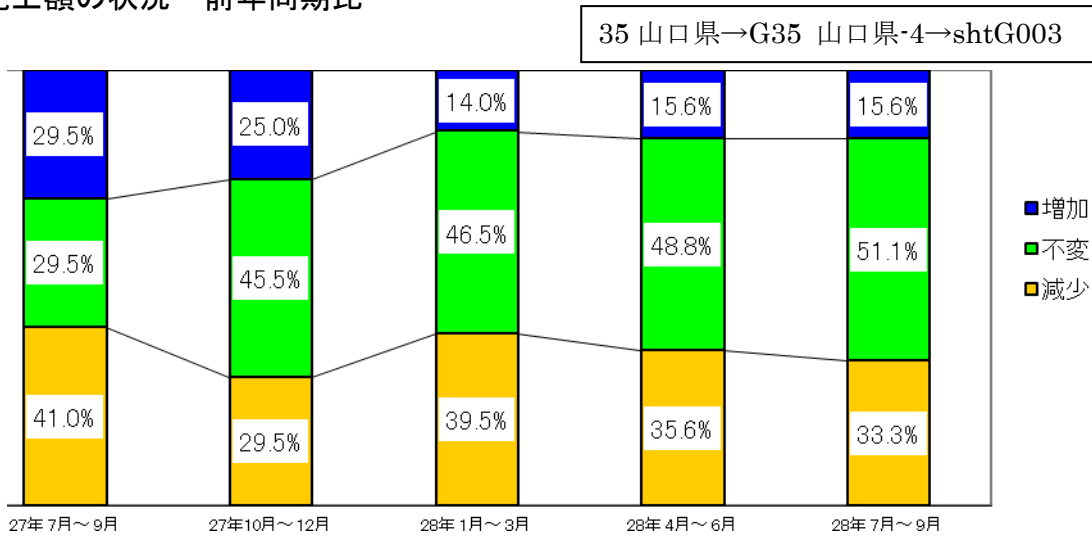


「大型店・中型店の進出による競争の激化」「店舗の狭隘・老朽化」の割合が減少し、「仕入単価の上昇」、「需要の停滞」が上昇した。

**借入金利** 前期と比較で、「好転」0.0%(前期は 0.0%、前年同期は 6.9%)、「不変」93.3%(前期は 89.3%、前年同期は 82.8%)、「悪化」6.7%(前期は 10.7%、前年同期は 10.3%)

# 5 山口県 サービス業

## 1 売上額の状況－前年同期比－

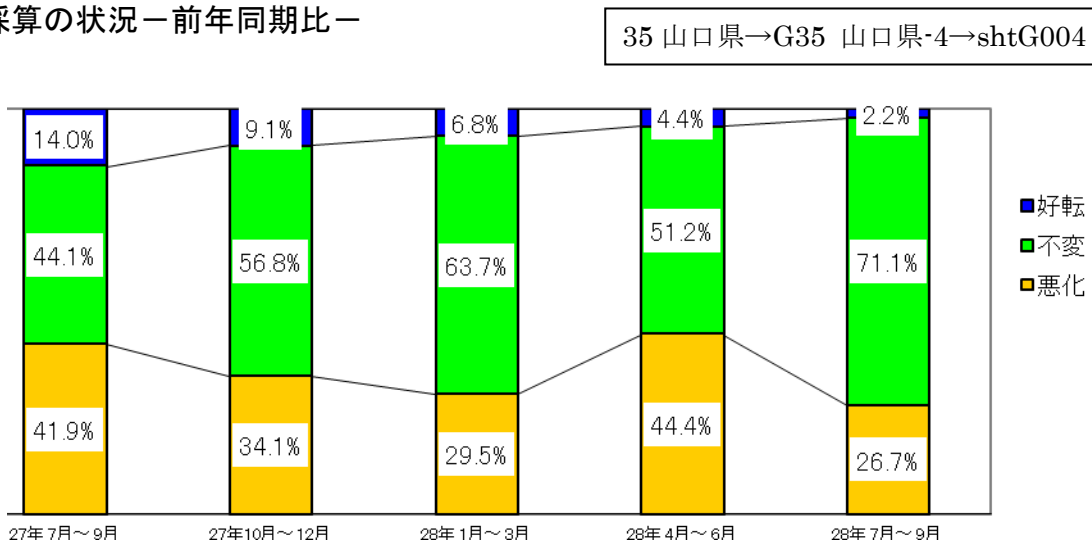


**前期と比較** 「増加」13.3% (前期は 31.8%、前年同期は 30.2%)、「不変」48.9% (前期は 36.4%、前年同期は 37.2%)、「減少」37.8% (前期は 31.8%、前年同期は 32.6%)

**来期見通し** 「好転」13.3% (前期は 4.5%、前年同期は 6.8%)、「不変」51.1% (前期は 52.3%、前年同期は 56.8%)、「悪化」35.6% (前期は 43.2%、前年同期は 36.4%)

**その他のDI値** 客単価-11.4 (前期は-17.8、前年同期は-4.5)、利用客数-33.3 (前期は-26.6、前年同期は-18.2)

## 2 採算の状況－前年同期比－



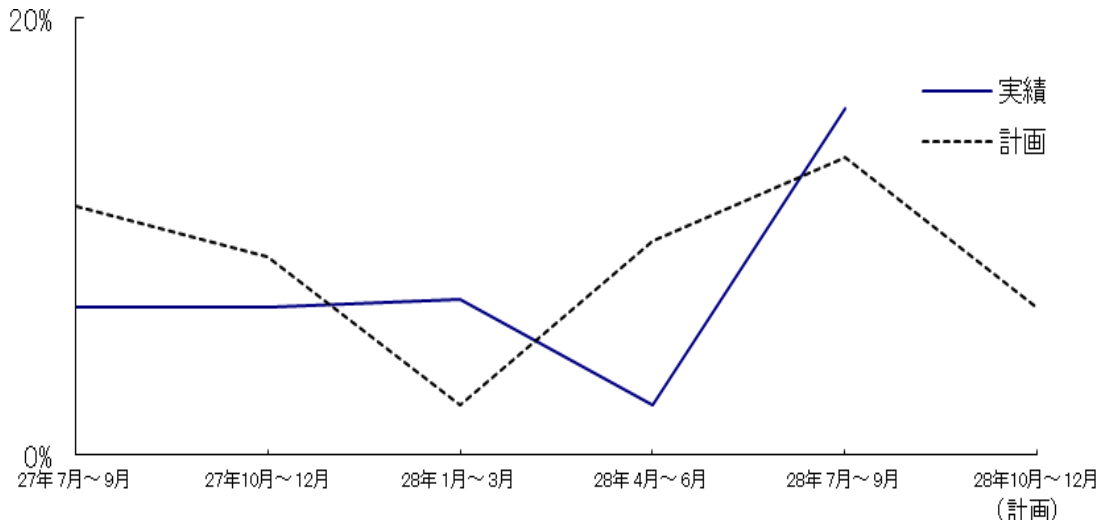
**来期見通し** 「好転」2.2% (前期は 0.0%、前年同期は 6.8%)、「不変」62.2% (前期は 70.5%、前年同期は 59.1%)、「悪化」35.6% (前期は 29.5%、前年同期は 34.1%)

**資金繰り** 前期と比較で、「好転」2.3% (前期は 0.0%、前年同期は 7.0%)、「不変」84.1% (前期は 75.0%、前年同期は 74.4%)、「悪化」13.6% (前期は 25.0%、前年同期は 18.6%)。

**来期見通し** 「好転」0.0% (前期は 0.0%、前年同期は 6.8%)、「不変」77.8% (前期は 81.8%、前年同期は 70.5%)、「悪化」22.2% (前期は 18.2%、前年同期は 22.7%)

### 3 設備投資の状況

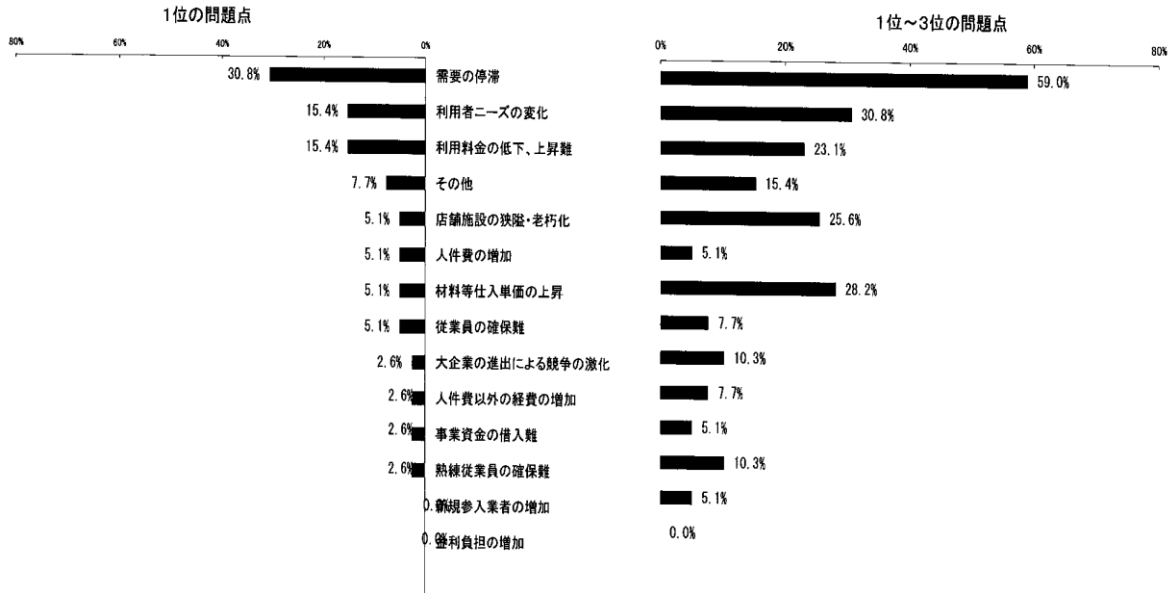
35 山口県→G35 山口県-4→shtG005



今期に新規設備投資を実施した企業 7 社(建物 2、サービス 4、車両・運搬具 2、付帯施設 1) 実施しなかった企業 37 社。来期に設備投資を予定している企業 3 社(建物 1、サービス 1、付帯施設 2) 予定していない企業 41 社。

### 4 経営上の問題点の状況(1位と1～3位)

35 山口県→G35 山口県-4→shtG006

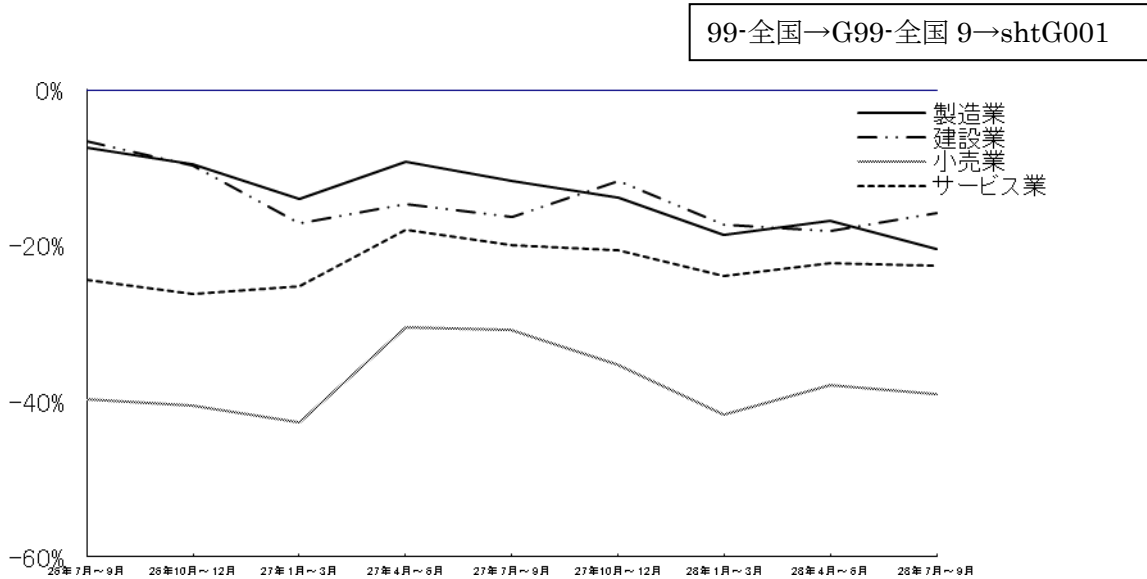


「新規参入業者の増加」、「利用者ニーズの変化」の割合が減少し、「利用料金の低下、上昇難」、「需要の停滞」が上昇した。

**借入金利** 前期と比較で「好転」2.9%(前期は 2.9%、前年同期は 3.2%)、「不変」97.1%(前期は 94.2%、前年同期は 87.1%)、「悪化」0.0%(前期は 2.9%、前年同期は 9.7%)

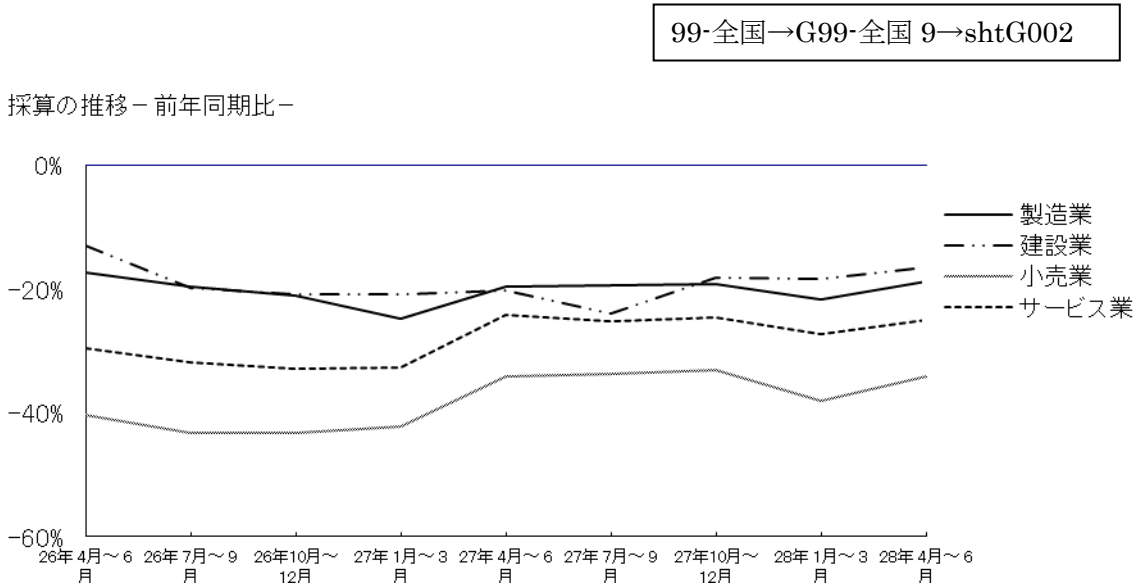
## 6. 全国 全産業

### 1 売上(完成工事)額の推移－前年同期比－



**DI値** 製造業-20.5(前期は-16.8、前年同期は-11.8)、建設業-15.9(前期は-18.2、前年同期は-16.4)、小売業-39.2(前期は-38.1、前年同期は-31.0)、サービス業 -22.6(前期は-22.3、前年同期は-19.9)

### 2 採算の推移－前年同期比－



**DI値** 製造業 -21.9(前期は-18.8、前年同期は-19.5)、建設業-17.4(前期は-16.5、前年同期は-24.0)、小売業 -34.0(前期は-34.2、前年同期は-33.8)、サービス業-23.9(前期は-25.0、前年同期は-25.2)

## 7. 山口県 調査対象企業の声

### ■製造業■

- 売上げが減少したままで、回復の兆しが全く見えない。同業他社も同じ傾向にある。個々の努力では如何ともし難い状態なので、景気浮揚策、個人消費拡大の大幅な策が必要である。
- 調査対象の企業の声にとりあげては頂けてはいるがそれがどのように改善されているかは何もない。何十年もこの調査を書いているがどん底にいる者にはこの調査の印刷代や人件費がもったいないと思う。調査は半期に1回位にしてほしい。
- 生産設備の導入により生産高が増えるため、新規取引先への対応、注文に応じることができる。
- 引き合いは活発だが、人員の増強やシステム・生産設備投資を将来に備えて実施していくための諸々の準備が非常に大変。
- 設備の老朽化がでてきて、資金の準備をしないといけないが、夏場の売上げが悪かったので迷っている。新ブランドが上手くいけばできそう。
- 原材料・燃料の価格が上昇傾向にあるとともに値下げ要求も持続している。大卒・高卒者の確保が困難で中途入社者への対応が増加している。
- レトルト食品が多く、手間暇掛けて食する人、余り多くいない様子。やっぱり子どもの声が沢山聞ける日々がほしい。
- 地方格差、地域格差を切に感じる。小規模事業所は、生き残り対策を考えなければならないが、資金力、人材確保が困難である。地域おける格差は増々人口減少、高齢化が進み事業への影響も懸念される。

### ■建設業■

- 公共事業が減少している。
- 昨年同時期に比べ受注が多くなっている。また、例年初めにかけて受注に関する相談がある。
- 安定的に引合い、受注があり、堅調に推移している。後継者である息子を含め家族で事業を行い、人員増は考えていないので、できる範囲で受注をしている。
- 最近の公共事業の入札状況で当市においては大半が郵便入札であり、金額が同じ業者が多く、最終的にはくじ引きにより、落札する。このような状況が続きなかなか工事が取れない。

○全体的な建設工事量は増加しているものの、人手不足の解消にはならず人がいないために工事を受注できない事が発生しているため、売上増になりにくい。

○公共事業の減少。

○元請け工事が少ないとずっと下請けがつづくことがあり経営状況をぎりぎり回しているといった感じです。個人請けの仕事も減少しているし、先が見えないという状況。

○競争激化で現状の受注量維持が難しくなり、今後は採算悪化が起こるのではないかと。採算悪化に伴い資金調達に悪影響を及ぼし設備投資や人員確保も難しくなる。今後受注量は確実に減少するだろう。

○民間の仕事も、年金生活の方だと御主人が亡くなられて奥さんだけになってしまうと予定していた仕事がキャンセルされてしまう事がある。

○とにかく工事が少ない。例年に比べても、この時期の手持ちが今の量だと年明けが心配だ。公共事業の発注が増えることを望んでいる。

○管工事の発注が、低迷しており、発注高が上がらない。

## ■小売業■

○高齢化に伴う購買力の低下。

○がんばってやるのみ。楽しく明るくワクワクと楽しくたのしんで販売活動を楽しむ事。

○今後、大型店が近隣地域に進出してくる事が決まっているため、ますます競争の激化が進むことが予想され脅威を感じる。

○認証工場が 8 月より稼働を始めたので、車検や修理のお客が増えている。また年末より中古車の取扱いランクを意図的に上げたり、大手サイトへの出展もうまくいっており、全体的に業況は好転している。

○仕入価格の上昇により、利益が圧迫されて厳しい状況だが、燃料油以外の売上に力を入れていることにより、カバーできている。

○商品の多様化を考え、洋服、雑貨の販売も考え安い商品でも購買していただく事に力を入れたい。化粧品、くすりの価格が安定していない商品に力を入れても仕方がない。当店を愛し信頼するお客様作り、人間関係を大切にする。

○お歳暮時期に入るので、売上も期待しているが、年々客数が減少しているので心配である。

## ■サービス業■

○材料費等仕入単価の上昇により、料金の見直しを考えないといけないが、急に売り値をあげる事が難しい状態。

○最近、仕事が多く夫婦二人でやるには、とても体がつらい。そのため多少調理が出来る人をアルバイトに入れて店を回している。これから2ヶ月が勝負となる。

○台風等の影響により仕入(特に野菜)の価格が上昇している。

○重機販売に力を入れているので、修理メンテナンスのお客が継続的に増加してきている。経営数値が好転したので借入金利が低下しており、金融機関からの評価もよくなったと感じる。

○概ね昨年並みで業況は特に変わっていない。特に天候に左右されるので、週末の好天に期待したい。テイクアウトを始めたが、大きな効果はまだない。

○年ごとに需要が落ち込んでいっていると感じる。お客様の高齢化の進行も早く悩ましいところである。事業の継続性も厳しくなると思われる。

○雑貨業界は軒並み廃業する店が増えている中、弊社も雑貨部門は非常に厳しいのが現状で思い切って喫茶だけにしようかとも考えているところであるが、商品をしばらくこんで出来る限り癒し系の提供を続けたい。

○客が高齢となり死亡率が高くなり小さい町の店舗としては顧客減少となり大きな痛手です。客の高齢率が高くなるとパーマ客減少、ヘアーダイ客の減少につながり、客単価が低くなり、悪循環になる。

○9月の週末が雨続きで、売上が落ち込んだ。

○今期は夏が長く、秋がないまま急に冬になった。季節柄なのか？農繁期又は天候のせいなのか？地域行事により利用客がいそがしいためなのか？9月から11月にかけて売り上げは低迷ぎみである。

○台風被害が少ないのは良いことだが、予報が大げさで風評被害があったと思う。悪天候にはかなわない。